



IMPANNA TUTORING SCHOOL 2026

糸から未来を紡ぐ、尾州産地へ
~Spinning Threads into the Future of Bishu~

BISHU

2026年度 尾州インパナ塾 募集要項

募集期間 ~2026年4月17日

About 概要

公益財団法人尾州ファッションデザインセンターは、繊維産業人材育成事業の1つとして、2026度【尾州インパナ塾】を開講します。

	尾州インパナ塾	
受講対象者	繊維産業従事者	
研修内容	繊維産業の基礎から最先端までを網羅する実践型研修を実施します。紡績、織物、ニット、染色、整理仕上げ、縫製まで各分野の大学教員や熟練技術者、研究者が講義・指導を担当。知識習得だけでなく、地元協力企業でのインターンシップを通じて、現場での課題解決や実務スキルを磨きます。特に【試作開発実習】では、受講生がグループごとにテーマを設定し、素材開発から染色・仕上げ・アパレル製品化までを一貫して取り組みます。完成作品は「JAPAN YARN FAIR & THE BISHU～糸と尾州の総合展～」において静態展示するとともに、関係各位に対して成果を直接アピールする機会も提供します。本研修は、次世代の繊維産業をリードできる「企画力」「発信力」を兼ね備えた人材育成を目的としています。詳細は別ページのカリキュラムをご参照ください。	
開講日程	5月16日から翌年1月まで開講します（成果発表会は3月予定）	
開講時限	座学 1限・・・10:30～12:00 2限・・・13:00～14:30 3限・・・14:40～16:10	
場所	座学	尾州ファッションデザインセンター（FDC）
	実習	あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター
	インターンシップ	地元の協力企業
設定コース	正規受講	部分受講
募集人数	15名	若干名

受講料	愛知県繊維振興協会賛助会員	愛知県繊維振興協会賛助非会員
	正規受講	
	110,000円（税込）	132,000円（税込）
	部分受講	
	55,000円（税込）	66,000円（税込）

★受講希望者は、それぞれ希望コース別に下記二次元コードより「参加お申込みフォーム」にアクセスし、必要事項をご記入の上、送信にてお申し込みください。または受講申込書用紙に必要事項をご記入の上、郵送もしくはFAXをお願いします。応募締め切りは2026年4月17日（金）までです。締め切り期限前でも定員になり次第締め切りとなります。（受講者の申し込みは1社につき5名までとさせていただきます）

正規受講



部分受講



Question and Answer

Q: 「インパナ」とはどのような意味ですか？

A: 「インパナ」はイタリア語「impannatore」（インパナトーレ）を語源としています。尾州産地においては「紡績・染色・織物・ニット・整理仕上げ・産元商社・縫製」と全ての工程の企業が立地しています。そこで各企業の個性を生かしつつ、橋渡しをし、各企業の全体を統合させ、消費者への提案・推進などの総合的な調整力を持つ方を「impannatore」と言います。

Q: 「尾州インパナ塾」の目指す人物像は？

A: インパナ塾が目指す人材は繊維産業の幅広い知識と実践力を備え、次世代の産地をリードできる人です。糸から布、そして製品へと続く長い工程を学び、現場での課題解決を経験することで、技術力だけではなく、企画力・発信力・連携力を兼ね備えたインパナトーレ（産地のまとめ役）を目指します。経験や年齢は問いません。意欲を持って学び、挑戦できる方であれば、どなたでも参加いただけます。

★申込・問合せ先

〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字南正亀 4-1
公益財団法人 尾州ファッションデザインセンター
TEL: 0586-46-1361 FAX: 0586-44-7455
URL <https://www.fdc138.com> E-mail postmaster@fdc138.com

尾州インパナ塾担当



Curriculum

カリキュラム

◆やむを得ない事情により、日程もしくは講師の変更の可能性があります。

日程	時限	講義名【概要】	講師		コース別	
			所属	氏名	正規	部分
5月16日(土)	1	1-①オリエンテーション	FDC 職員		●	○
		1-②尾州インパナ塾を修了して	インパナ塾修了者	井山 楓	●	○
	2	統計からみた繊維産業と尾州産地の展望	岐阜大学地域科学部 助教	大澤 圭吾	●	○
5月22日(金)	3	空気紡績メーカーが語る紡績	村田機械(株)	森 昭二	●	○
	1	羊の長い道のりと各種獣毛繊維の特性	(株)アトムズ	中川 文博	●	○
	2・3	インターンシップ	協力紡績企業		●	○
5月29日(金)	1・2・3	実習(番手・繊維鑑別・IR分析・電子顕微鏡)	尾張繊維技術センター	職員	●	○
6月13日(土)	1・2	NEW 織物企画と組織図の作成・色系効果実習	岐阜市立女子短期大学 准教授	太田 幸一	●	○
	3	NEW 織物シュミレーター 4 DBOX を中心としたデジタル技術の利用	(株)トヨシマビジネスシステム	杉山 俊輔	●	○
6月20日(土)	1・2・3	事業はチームワーク	国際ファッション専門職大学 名誉教授	奥村 潔	●	○
6月27日(土)	1・2・3	色彩(ムードボード作成)	名古屋芸術大学 非常勤講師	樫尾 聡美	●	
7月4日(土)	1	ものづくりとは「作りたいものを作ること」	匠ネットワーク会長	足立 聖	●	
	2・3	試作開発実習①(グループに分かれて試作品のコンセプト検討)	匠ネットワーク		●	
7月11日(土)	1	羊毛繊維の構造とその特性	全国シロセット加工業協同組合専務理事	田中 孝幸	●	○
	2・3	様々なニットの基礎・応用(トレンドマップ作り)	アトリエ・パウハウス	尾関 英治	●	○
7月18日(土)	1	NEW 尾州ジャガード織物を見ながら創作のヒントをつかむ	(株)イワゼン	岩田 善之	●	
	2・3	試作開発実習②(コンセプト検討・企画作成・使用原糸の発注)	匠ネットワーク		●	
8月1日(土)	1・2・3	染色のしくみと後加工の原理	福山女学園大学 名誉教授	上甲 恭平	●	○
8月8日(土)	1	新規繊維材料と新しい加工方法	名古屋工業大学 准教授	本田 光裕	●	○
	2	無水型染色法と繊維への機能性付与について	福井大学 教授	廣垣 和正	●	○
	3	合繊繊維の加工及び取り扱いについて	福井大学客員准教授(元ミツバ(株))	水囊 満	●	○
8月21日(金)	1	インターンシップ	協力織物企業		●	○
	2	NEW 繊維製品のエコな色彩と天然染料による染色事例	名古屋学芸大学 講師	鷺津 かの子	●	○
	3	繊維産地の現状と今後の展開	(株)糸編	宮浦 晋哉	●	○
8月29日(土)	1・2・3	試作開発実習③(整織(編)・企画検討・試作生地の依頼)	匠ネットワーク		●	
9月4日(金)	1	インターンシップ	協力縫製企業		●	
	2・3	縫製の生産技術とその現状	元JUKI(株)	山田 昭	●	
9月12日(土)	1・2・3	試作開発実習④(試作開発明細書作成・試作生地の依頼)	匠ネットワーク		●	
9月18日(金)	1	インターンシップ	協力撚糸企業		●	
	2・3	デザイナーの発想の仕方・アパレル企画はどう立てているのか?	nui products	岩崎 久留美	●	
10月2日(金)	1・2・3	NEW 他産地見学ツアー	協力企業		●	○
10月17日(土)	1・2・3	試作開発実習⑤(試作開発明細書作成・織付の確認)	匠ネットワーク		●	
10月30日(金)	1・2・3	実習(織物組織実習・染色実習)	尾張繊維技術センター	職員	●	○
11月6日(金)	1・2	NEW 他産地の繊維企業の展開・他産業から見た繊維企業	福井県立大学 教授	木野 龍太郎	●	○
	3	インターンシップ	協力染色企業		●	○
11月14日(土)	1	毛織物染色整理加工における各種問題の対処法	元倉敷紡績(株)	山内 勝博	●	○
	2・3	試作開発実習⑥(ガーメント依頼)	匠ネットワーク		●	
11月21日(土)	1	NEW 良品製作の為のテキスタイル特性を活かした縫製技術	名古屋学芸大学 准教授	水嶋 丸美	●	○
	2	テキスタイル・アパレル業界の今後の方向性	田畑委員会	田畑 敏文	●	○
	3	海外販売戦略の基礎知識	Muto Planning	武藤 和芳	●	○
12月4日(金)	1	NEW 各種試験機を用いた実習	(一財)ケケン試験認証センター	職員	●	○
	2	テキスタイルデザインにおけるファッションローの境界線	国際ファッション専門職大学 教授	西村 雅子	●	○
	3	NEW 画像処理・生成AIと繊維分野への応用	名古屋工業大学 准教授	坂上 文彦	●	○
12月12日(土)	1・2・3	ファッションのこれまで・いま・これから	共立女子短期大学 教授	渡辺 明日香	●	
12月19日(土)	1・2・3	試作開発実習⑦(試作開発明細書完成・成果発表会の資料作成)	匠ネットワーク		●	
1月16日(土)	1・2・3	試作開発実習⑧(全体のまとめ・成果発表会準備)	匠ネットワーク		●	
1月吉日	ガーメント撮影					
3月吉日	修了式・成果発表会					

Works 糸から未来を紡ぐインパナ塾のものづくり



異業種が交わるとき、新しい未来が紡がれる

受講生は、勤務先（紡績・染色・織物・ニット）や職種、経験年数などが多様で、幅広いバックグラウンドを持っています。そのため、繊維業界における異業種交流の場として機能し、互いに刺激を受けながら、主体的かつ自由に学ぶ事ができます。



・・・織物実習・・・

織物のしくみを解き明かす

織物企画の基礎から実践的な分解方法までを学びます。糸の番手の理解を通して、織物の奥深さに触れることができます。



・・・インターンシップ・・・

学ぶための職場体験

工場や企業の現場に入り、実際の空気を感じながら学ぶプログラムです。座学で得た知識を、リアルな経験として自分の中に落とし込むことができます。



・・・座学 ファッション・・・

ファッションの流れを体系的に学ぶ

1920年代から2020年代までの約100年にわたるファッションの概要を学びます。ストリートファッションからトレンドのリバイバルまで、ワークショップを通して、時代背景とともに理解を深めていきます。

・・・作品紹介・・・

インパナ塾では、座学講座に加えて試作開発実習を実施しています。各テーマに基づき、素材開発からガーメントデザインの決定までを体系的に学ぶことで、実務に直結する知識と技術を習得することができます。ここでは2025年度に制作された成果作品をご紹介します。

A_group



River Benefits

全国屈指の清流・木曾川の恩恵によって発展してきた尾州産地。その存在の尊さをどのように未来に伝えて行くべきか。木曾川そのものを“神”として生地に宿すことをテーマにジエンダーレスなコートを作りました。



B_group



Thank sea tweed

限りある資源を次世代へつなぐ「循環」をテーマに、海をモチーフとして制作。絶えず水を巡らせ生命を育む海の営みと同様に、ものづくりも無駄のない循環であってほしい、そんな想いを込めています。



C_group



尾州の稲穂

「尾州の稲作」「夕日に照らされ輝く水田」「自然」「和」という4つのキーワードから、尾州の原風景ともいえる田園の情景を織物として表現。伝統的モチーフである稲穂と現代的な価値観を融合させた過去と未来をつなぐ1着です。

